

Once upon a time, there were a fox and a bear that were good friends.

One day,

"Hey, Bear, we always get food in the mountains, but why don't we have a field and grow vegetables to eat?"

"That's actually a good idea, Fox."

And so the two have started plowing a field together.



Upon finishing plowing the field, they sowed some daikon radish seeds there.

"Bear, when we're ready to reap these daikon radishes, I'll give you everything that grows above the soil. I'll settle for things that grow under the soil."

When the fox said so, the bear responded saying,

"Sure, I'm fine with that."



むかし むかし、あるところに、
なかのよい きつねと くまが いました。
あるひの こと。

「ねえねえ くまくん、ぼくたちは いつも
やまで えさを とって たべているけど、
たまには はたけでも たがやして、
やさいを つくって たべないかい？」
「うん、いい かんがえだね。きつねくん」

こうして にひきは、
いっしょに はたけを たがやしはじめました。



はたけが できあがると、
にひきは そこに『だいこん』の たねを まきました。

「くまくん、この だいこんが しゅうかくできたら、
きみには『つちの うえに できたもの』を
ぜんぶあげるよ。
ぼくは『つちの したに できたもの』だけで
がまんするからさ」

きつねが そういうと。

「ああ、わかった。それでいいよ」

と、くまが こたえました。

